

令和8年度 越前市白山小学校スクールプラン

めざす学校像

- ・児童の笑顔があふれ、一人一人が輝く学校
- ・安心安全かつ未来に向かって歩み続ける学校
- ・保護者や地域から信頼され、子供を主語にした学校

学校教育目標

心豊かに、明るく、楽しく、たくましく生きる子どもの育成

学習指導要領

福井県教育振興基本計画
越前市教育振興ビジョン ～未来へ続く教育～
教師の願い、保護者・地域の願い、児童の実態

めざす教職員像

- ・児童一人一人を大切にしながら可能性を伸ばせる教職員
- ・人間力、授業力向上をめざし、共に学び続ける教職員
- ・学級や学校の小さな変化に気づくことができる教職員
- ・「白山の学び」を創り出す協働的な教職員

めざす児童像

「かがやけ！白山っ子」

- ① かがえ探究し続ける子 白山のために② がんばる子
- ③ やさしく思いやる子 ④ けんこうな生活をする子

研究テーマ

自ら学びを楽しみ、自己を表現できる子の育成
～つながりを意識した授業・活動づくり～

重点目標

かがえ探究し続ける子

- ◎探究する学びを生み出す授業づくり
- 考えや思いを伝え合う授業づくり

白山のためにがんばる子

- ◎地域とつながる実践の推進
- 探究学習の推進と地域社会との双方向的な交流

やさしく思いやる子

- ◎居心地のよい学校・学級づくり
- 教育相談の充実及び教職員相互の連携

けんこうな生活をする子

- ◎心と体をととのえる児童の育成
- 自他のいのちを大切にする児童の育成

具体的な取組

- ①単元の見通しを明確にし、課題設定を工夫した授業づくりを行い、わかる楽しさ・学ぶ楽しさにつなげる。
- ②意見や考えを発表するための知識・技能(語彙・構成、話し方・根拠の示し方)を系統的に育て、表現の基盤をつくる。
- ③ペア、グループでの対話、異学年との交流等で、多様な対話の場を授業に組み込み、互いの考えを聞き合い、深め合う学習をつくる。
- ④読書時間の確保や国語科の並行読書、家庭読書を推進する。

- ①白山プロジェクトに関する学習では他校と地域に積極的に関わり、双方向の意見交流を行うとともに、白山地区の幸せのために地域の一員としての自覚と責任をもって行動する姿を育てる。
- ②白山プロジェクトでは、地域の人・場所・ものと“つながる”学習環境を整え、学びが実社会へ“ひろがる”探究をつくる。
- ③学校だよりやホームページ等を充実させ、積極的に情報を発信する。

- ①あいさつ・会話を大切にし、互いを認め合う温かな関係を育て、コミュニケーション能力の基礎(聞く・話す・受け止める)を育成する。
- ②児童理解を深め、個々のよさや強みを生かしながら、安心して意見や考えを発表できる学級の雰囲気をつくる。
- ③道徳教育や人権教育、縦割り班活動を充実させ、思いやりの気持ちや自己有用感を高め、いじめや不登校の未然防止につなげる。
- ④全職員が連携して児童の小さな変化に気づき、すばやい情報共有、支援を行う。

- ①家庭と連携し、望ましい生活習慣(睡眠・食事・運動)を身につけ、心と体の調子を自らととのえられる児童を育てる。
- ②児童自ら考える安全教育を進め、危険予測・判断を児童自身が行えるよう安全意識を高め、児童自身の危機管理能力を育てる。
- ③防災・いのちの授業を通して、自他のいのちを大切にする心と行動を育てる。
- ④運動の楽しさを通して体力向上と粘り強さを育て、学びに向かう意欲を高める。

数値目標

- ・授業が分かる 児90%
- ・自分の考えや思いを伝えることができる 児90%
- ・本を読むことが好き 児80%

- ・白山プロジェクトを通して白山地区が好きになった 児90%
- ・学校は、情報を適切に伝えている 保90%

- ・学校に通うのが楽しい 児90%
- ・相手の気持ちを考えて行動したり、優しく接したりすることができる 児90%
- ・自分の気持ちをいつでも相談できている 児90%

- ・いのちの大切さや安全について考え、気を付けて生活できている 児90%
- ・心身の健康維持に関する取組ができた 保80%
- ・進んで運動身体を使った遊びをした 児90%

業務改善のための取組

- 風通しがよく何でも相談しやすい明るい職場づくり
- 全学年にわたる教科担任制

- 学校行事・業務内容の質の向上に向けての継続的な取り組み
- 年度途中の校内組織(校務分掌、研究組織)の見直し